

# まほろば秦野通信

平成30年9月14日

タイトル	<b>交通事故の怖さを体感 高校生にスクアードストレートを実施</b>
When (いつ)	9月25日(火曜日) 午後1時45分～2時35分 ※雨天の時は体育館
Where (どこで)	県立秦野総合高校(校長:吉川 亮) (南が丘1-4-1)
Who (だれが)	市くらし安全課、秦野警察署、全国共済農業協同組合連合会
What (なにを)	高校生(全学年)を対象に、 <u>スクアードストレート(※注)</u> を実演します。危険性を疑似体験し恐怖を実感することで、危険行為を未然に防ぎ、交通ルール遵守の大切さを学びます。
How (どのように)	注:スタントマンが交通事故現場を再現し、恐怖を体感することで危険行為を未然に防ぎ交通ルールを遵守することの大切さを体感させる教育手法。
Why (なぜ)	平成29年に発生した市内人身交通事故のうち、高校生がかかわる割合は5.2%(421件中22件)と少なかったものの、重大事故になる可能性の高い高校生が加害者・被害者となる自転車事故等を防ぐために実施します。
問い合わせ	くらし安全課 担当:遠崎 電話0463-82-9625